

2010年12月17日

ニューファーム社との提携関係の強化
ーオーストラリアにおける製造協力についてー

住友化学は、豪ニューファーム社との間で、オーストラリアにおける農薬製品の製造協力についてこのほど合意し、本日、両社連名のリリースを発表いたしました。

合意内容は、住友化学がオーストラリア市場において販売している主要6製品の最終製品化（農薬有効成分の製剤化、包装など）をニューファーム社に委託するというもので、委託する製品としては、ワタ・果樹用の殺虫剤であるアドミラル®（有効成分：殺虫剤ピリプロキシフェン）、ワタ用の殺虫剤であるシールド™（有効成分：殺虫剤クロチアニジン）、ワタ・園芸用の殺虫剤であるスミアルファ®フレックス（有効成分：殺虫剤エスフェンバレート）などを予定しております。

本契約の締結により、住友化学は各農薬の有効成分をニューファーム社に提供し、同社が西オーストラリア州のクイナナ、クイーンズランド州のリットンなどの同社設備において、最終製品化の作業を実施することになります。

オーストラリアでは、昨年まで、長期にわたって干ばつが続き、農作物への被害が出ておりましたが、本年は天候に恵まれ、ワタなどの作物栽培が急速に拡大しております。その一方で、害虫等による作物被害の深刻化が懸念されており、被害の拡大を防ぐ殺虫剤への需要が高まっています。住友化学は、今回の合意により、当社農薬有効成分の優れた効能とニューファーム社の最終製品化技術・ノウハウによるシナジー効果を活かし、同国農家からの幅広いニーズに、これまで以上に迅速かつ安定的にお応えすることができると考えております。

また、住友化学とニューファーム社とは、現在、オーストラリア、ニュージーランドにおける種子処理用製品の販売協力の具体化にむけた協議を進めております。さらに、両社の持つ有効成分による混合製剤の検討も2011年より開始する予定です。

住友化学は、ニューファーム社との間で販売協力、技術協力に関する取り組みを今後とも継続し、シナジー効果による作物保護ビジネスの強化・拡大につなげてまいります。